

EMを使ってみよう！ — ハウスケア —

すぐ使う

EMW イーエム ダブリュ

EMの善玉菌パワーはお掃除や消臭、空気清浄までお家のケアに大活躍します。汚れや嫌なニオイのもとを分解し、居心地のよい発酵空間を作ります。



消臭

汚れ落とし

空気も綺麗で心地よい空間に！



＼チャレンジ！／
増やして使う

手作りする EM活性液

Step UP!

慣れてきたら増やして使うEMに

チャレンジしてみましょう！



詳しくは
p7
「EMを増やして
みよう！」

お部屋のケアで居心地アップ！

ソファ・ ▶
カーペット

しっかり濡らして
布でたたきます。



天然由来で
子どもにも安心！

基本は
原液を薄めて
スプレーでシュッ、
乾いた布でサッと
ひと拭き！

窓 ▼

スプレーしてマイクロファイバーの布で拭くと、ホコリもつきにくくなります。



◀フローリング

スプレーしてモップで軽く拭きます。続けているとツヤが出てきます。



◀服

服についたタバコや汗のニオイにたっぷりスプレーしておくとお洗濯、快適に着られます。



◀テレビ・パソコン・

家電

テレビなどの家電も湿らせた布でサッと拭けば、汚れやホコリがつきにくくなります。



布団・毛布 ▶

しっかり濡れるくらい、たっぷりスプレーして干すと、ふかふかになります。



EMW・EM活性液の使い方

① 水で50倍程度に薄めて「希釈液」を作る

✓ 倍率はあくまでも目安なので、あまり厳密でなくても、目分量で大丈夫です。

② 場所や物の特性に合わせて使い方を分ける（下図参照）。

500mlスプレーヤーの場合



大きさ
約1杯

水で薄めたEMは日持ちがしません。お掃除で余った分は排水口に流しましょう。スプレーヤーは毎日洗って清潔に。

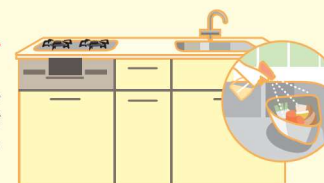


排水管も綺麗に！

キッチン是一直もピカピカに！

コンロ・シンクの周り

スプレーしてしばらく置き、汚れを浮き上がらせてからサッと拭き取ります。



◀換気扇
しつこい汚れになる前にこまめにお掃除。スプレーしてしばらく置いてから拭き取ります。

◀生ゴミ/ゴミ箱

スプレーしておく、とニオイが出にくくなります。



◀鍋・フライパン

料理の後に水に浸けておく際、EMを少し入れると、汚れが落ちやすくなります。

◀テーブル・椅子

スプレーしてサッと拭く習慣をつければ、食事もうれしい時間に。



◀冷蔵庫 ▶

庫内にスプレーしてサッとひと拭き。こもったニオイに効果的。

生活のあらゆるシーンで大活躍！

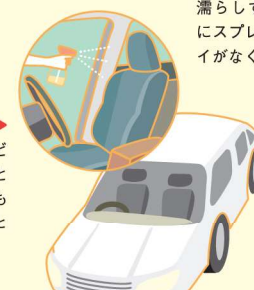
◀ペット

猫のトイレや犬小屋にこまめにスプレー。



車（車内・ボディ）▶

タバコのニオイや汗などのこもったニオイにひと吹き。ボディやガラスもスプレーしてサッとひと拭き。



つけ置き洗い ▼
一晩つけておくとニオイも汚れも落ちやすくなります。



◀トイレ ▶

スプレーしてしばらく置いてから拭き取ります。嫌なニオイのもととなるアンモニアや汚れを中和・分解してくれます。



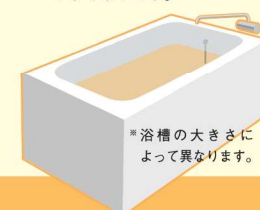
靴箱・玄関 ▶

濡らしすぎない程度にスプレー。嫌なニオイがなくなります。



◀浴槽 ▼

残り湯にEM活性液を200mlくらい*入れると、湯アカやヌメリが落ちやすくなります。



*浴槽の大きさによって異なります。

EMを使ってみよう！ — 家庭菜園 —

すぐ使える

EM Garden イーエム ガーデン

自然由来の生きた善玉菌(乳酸菌、酵母、光合成細菌など)と栄養素(有機酸、アミノ酸、ミネラル)が含まれています。善玉菌は、発酵することで健全な環境を作り出してくれます。



＼チャレンジ！／
増やして使う

手作りする EM活性液

Step UP!

慣れてきたら増やして使うEMに

チャレンジしてみましょう！



詳しくは
p7
「EMを増やして
みよう！」

EM Gardenで土づくり

① 夏に育てた野菜や花、雑草などを抜いて、土の上のせ、できるだけ細かく切ります。



② EM Gardenを薄めた100倍希釈液、または、6ℓジョウロに対して約60mlのEM活性液を、切った草の上からたっぷりとかけます。



※毎週EM Garden(またはEM活性液)を散布することで、だんだん分解が進んでいきます。

③ ここでボカシをまくと、より分解を早めます(プランター13ℓに対し、50gが目安)。軒下など雨水の入らない場所において保管してください。1ヶ月位経ったら使うことができます。



※ビニールなどで覆うとより発酵がすすみます。

EM Gardenと
EM活性液
どっちがいいの？

簡単に使いたい方は...
薄めてそのまま使える
EM Gardenがおすすめ！

コストを抑えたい方は...
EM・1と糖蜜でEM活性液
作りがおすすめ！



EM Garden・EM活性液の使い方

① 水で500倍*程度に薄める
*EM:水 = 1:500

✓ 倍率はあくまでも目安なので、あまり
✓ 厳密でなくても、目分量で大丈夫です。



② 希釈液をジョウロやスプレーで土や植物全体にかける。

使い方のコツ

時間とタイミング

水やりの基本は「土が乾いたらたっぷり」です。育てる植物の種類や季節・環境によってタイミングややり方は変わりますので、植物の生育や様子を見ながらあたえていきましょう。



水やり

頻度 夏 毎日
冬 週1、2回

プランターの底から水がしみ出る程度にたっぷりとかけます。



葉面散布

頻度 週1、2回

葉の表面や裏面にスプレーします。



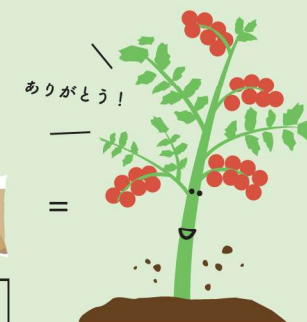
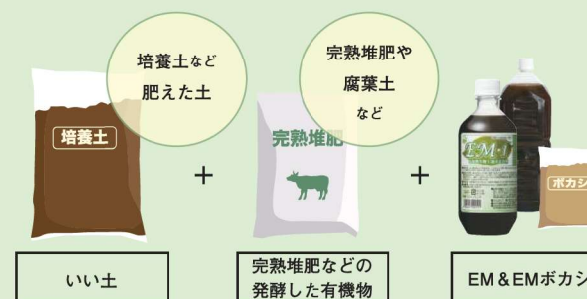
有機物と一緒に

頻度 生育を見ながら

完熟堆肥や腐葉土を土の表面にまいた時にも、その上からEMをたっぷりとかけます。

植物の栽培時に必要な3つのアイテム

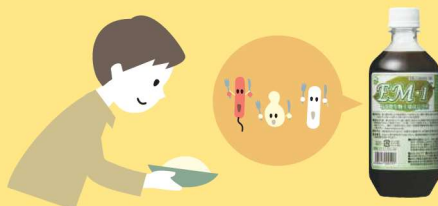
土に肥料を入れて種をまけばいいというわけではありません。そこに善玉菌のチカラを加えることをおすすめします。



EMを増やしてみよう！

Q1 EMが増えるってどういうこと？

エサを与えることでEMの菌が元気になり、
どんどん増殖していきます。



EM・1は、生きた3種類の善玉菌を共生させた基本商品。
EM・1を種菌にしてエサを与えると、菌たちが活発に動き始め、どんどん増殖します。

Q2 エサは何をあげればいいのか？

糖、アミノ酸、ミネラル

3つのバランスのとれたエサを与えます。



糖蜜 善玉菌のエサ



サトウキビから砂糖を作る過程で出る糖蜜は、糖だけではなくアミノ酸やミネラルをバランスよく含むので、EMのエサとして最適です。品質が安定していて扱いやすい粉状の「善玉菌のエサ」もお勧め！

Q3 どれくらい増えるの？

1本を20本分に増やせます。



1本のEM・1 (500ml) から、糖蜜をエサにした基本的な作り方
で、500mlペットボトルが20本、「善玉菌のエサ」を使えば60本
のEM活性液を作ることができます。

品質的にEM・1と全く同じものができるわけではありませんが、同等の
効果を発揮できます。

Q4 なぜ増やす必要があるの？

いろんなところでEMをどんどん使えます。



EMの効果や快適さが実感できると、お家のあらゆる場所、あらゆる
場面でEMを使いたくなります。そんな時、自分で増やすこと
ができれば経済的。思う存分にEMを活用することができます。

楽しく増やして快適なEM生活を始めましょう！

EM 活性液 レシピ①

糖蜜で作る

EM 活性液

EM・1と糖蜜で作る基本のEM活性液。家庭菜園や消臭、お掃除などあらゆる場面で活用できます。

用途	
家庭菜園	★★★★
消臭	★★★★
お掃除	★★★



準備するもの

- 1 2ℓ ペットボトル容器 (他の容器サイズは右表参照)



汚れは雑菌の温床になるので使う前に必ずキレイに洗淨しましょう。

ポイント
1

生活スタイルに合わせて
選べるボトルサイズ

しっかりした材質の容器を使いましょう！



- 2 温水(40℃:お風呂のお湯くらいの温度)
約1.8ℓ



材料をすべて仕込んだ後、38℃になるのが理想(右ページ下図参照)。

ポイント
2

2ℓ どんどん使えるスタンダードサイズ

EM・1	100ml
糖蜜	100ml
温水	約1.8ℓ

1ℓ 1、2人暮らしに
ぴったりサイズ

EM・1	50ml
糖蜜	50ml
温水	約900ml

どのサイズも
EM・1と糖蜜の量は
ボトル容量の
1/20 (5%)ずつ

500ml 持ち運びに便利！

EM・1	25ml
糖蜜	25ml
温水	約450ml

- 3 EM・1
100ml



- 4 糖蜜
100ml



- 5 その他の道具



計量カップ



ボウル



ジョウゴ

菌が生み出す有機酸は、消臭や汚れ落とし、植物の健全な生長に効果を発揮します。十分な有機酸をつくるための推奨レシピが上記の分量です。

効果の
決め手は
有機酸



EMを増やしてみよう！

手順

仕込み(10分程度)



1

ボウルに温水(約500ml)と糖蜜を入れてよく溶かします。



2

①をジョウゴでペットボトルに入れ、残りの温水(約1300ml)を足し、最後にEM・1を加えます。



3

しっかりフタを閉めて軽く振って混ぜます。

発酵・保管(1～3週間)



4

なるべく温かい室内に置き、水温を25℃以上(理想は38℃)にキープします。



5

発酵が活発になると、ペットボトルが膨らむので、こまめにガス抜きをします。



完成



完成後のポイント

- ★完成後は直接日の当たらない涼しい場所に保管しましょう。
- ★発酵が継続し、ガスが出る場合は、ガス抜きをしましょう。

品質チェック！

できあがりの品質はpH試験紙でチェック。良好に発酵できている場合はpHが3.5以下になります。

冬場は

- お風呂のお湯に浮かべる
 - 日の当たる窓際に置く
 - 断熱・保温効果のある場所に置く
- などの工夫をして、温かい場所で発酵させましょう！



水温と完成までの日数の関係

水温によって発酵に必要な日数が異なります。

EMの菌がバランス良く活性し、質の良いEM活性液ができる温度は38～40℃のゾーンです。

